

安井 英章

改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

二ツ井町の小中学生の通学路の安全

質 いとく二ツ井SC付近の交差点は交通量が多いが、歩道がなく、交通弱者には危険が多い。信号を「歩車分離式」にかえることはできないか。また、い

答 歩車分離式については、地元町内会や学校関係者等の御意見や御要望を伺いながら、道路管理者の県及び信号や横断歩道を所管する能代警察署へその内容を伝えていきたい。また、道路の部分的な拡幅は、かえって見通しを悪くすることもあり、詳細な検討が必要である。整備には用地買収等多額の費用を要するため、財政負担も考慮の上、検討していく。

トイレのない二ツ井町観光協会の事務所

質 道の駅が新しくなるのに、二ツ井町観光協会の事務所はその建物に入れられないのはなぜか。カヌー艇庫をつくってその中に入るようだが、トイレがない。女子職員にとっては可烈すぎる環境ではないか。

答 平成27年に策定した道の駅整備事業の基本構想の策定過程で、観光協会から道の駅に事務所を設置する要望がなかったため、道の駅の建物内に観光協会の事務所を確保することは難しい。その後も観光協会の事務所の位置は決まらず、最終的に今年度建設するカヌー艇庫の一角に構えることとなった。可能な限り職員の労働環境に配慮したい。

その他の質問事項

- 小形風力発電のガイドライン制定
- 石炭火力発電を液化天然ガス発電に
- 児童虐待対策には警察との連携で

後藤 健

平政・公明党

デマンド型乗り合いタクシーの利便性向上

質 車がなければ買い物や通院等に不便を来す地域では、交通弱者対策という福祉の観点からも取り組みが必要。市民要望が高いドア・ツー・ドアでの対応が可能な乗り合いタクシーの導入を急ぐべき。

答 市では現在、持続可能な公共交通ネットワークの形成を目指す、能代市地域公共交通網形成計画の策定に着手している。他市の効果的な取り組み事例も参考に、計画策定の過程で実施するアンケート調査等を通じて、利用者ニーズを的確に把握しながらより利便性の高い仕組みを構築し、平成31年度から試験運行を実施したい。

小規模校統合後の空き校舎の活用

質 今後統合予定の小規模校は、いずれも地域コミュニティの拠点で、学校と地域が連携してさまざまな行事や活動が行われてきたほか、指定避難所としての機能を有する財産である。利活用の考え方は。

答 今後、早い時期に地域の皆様の御意見を伺いながら、検討、方向付けをしたい。検討に当たっては、学校が果たしている役割や地域のニーズ、建物の状態や耐用年数、将来に向けた施設の需要や財政負担等を考慮し、方向性を定めていきたい。また、当面の施設の維持管理や利用のあり方については、年度内のできるだけ早い時期に地域の皆様へ示したい。

その他の質問事項

- 今後4年間何を重点にどのように取り組むか
- どのような方針のもと教育行政を導くか

佐藤 智一

希望

小規模林家の集積・集約化を推進しては

質 木材産業を活性化し木都再興に向かう中、新たな森林管理制度では森林所有者に対し適切な管理を促すとともに、できない場合には市が管理することとなる。省人化や効率化に向け集約していく考えは。

答 現在本市では、5ヘクタール以下の小規模林家が84%を占める。小規模林家を集め30ヘクタール以上集約させ森林経営計画を作成することにより、国から補助金が交付される。白神森林組合ではこの事業を推進し、除伐や間伐、作業道整備等を行っている。市では、この補助金に10%相当をかさ上げ措置し、施業の集約化の促進を図っている。

公営による合葬墓整備

質 後継者不足等の社会問題が増加する中、合葬墓が全国的に広がっている。費用面でも安価で需要が見込まれるが、必要性についてどのような認識であるか。

答 本市では、合葬墓等を建立しているお寺があり、受け入れについても多少の空きがある状況等から、現在、市として合葬墓整備の考えはない。しかし、跡継ぎがないことや近隣に居住していないなどの理由から、墓じまいを検討する方が全国的にも増加傾向にあるようであり、市としても、今後、墓じまいの動向等を見ながら、対応を検討したい。

その他の質問事項

- 森林環境税及び譲与税による影響は
- 木材輸出コスト削減と能代港のかかわり
- シンボリックな木材利用が必要では